

Nichijou Tradução EP01 (Parte 02)

にちじょう

日常 = dia a dia, rotina, vida cotidiana.

1- は〜い！

• • •

2- ^{こうちょう}（校長） ええ ^{みな} 皆さん おはようございます。

3- ^{はる}春になり ^{あた}新 ^{ねん}しい年度が始まりましたが、
^{さむ}まだまだ寒い日 ^ひが続 ^{つづ}きますね。

4- ^{わたし}私は ^{みな}皆さんの ^{ばい}倍は ^{さむ}寒いんですけどね。

^{こうちょう}【校長 ^{わら}の ^{ごえ}笑い声】

5- とにかく ^{かぜ} 風をひかないように

6- いいですか これは ^{こうちょうせんせい} 校長先生との ^{やくそく} 約束です。

7- ^{みな} 皆さんが ^い 言うことを ^き 聞かなかったら、
^{こうちょうせんせい} 校長先生は・・・

8- ^{がっこう} ほかの学校の校長先生に なちやいますよ～

^{こうちょう} ^{わら} ^{ごえ}
【校長の笑い声】

9- (ユウコ) ミオちゃん ミオちゃん

10- (ミオ) ^{なに} 何？ ^{はな} 話してると ^{おこ} 怒られるよ。

11- (ユウコ) あのさ ^{こうちょう} 校長って ^{じぶん} 自分のギャ
^{ふる} グが古すぎることに ^{きづ} 気付いてないのかな。

12- 毎回 ^{まいかい} 受け入れられてないことぐらい、
^{ほんにん} 本人が一番 ^{いちばん} 分かっていると思うんだけど。^{おも}

13- (ミオ) うーん どうなんだろうね。

14- (ユウコ) もしかして、^う 受け入れられてな
^し いことを知りながら

15- なお^{どりよく} 努力する^{しせい} 姿勢を^{げんだい} 現代のすれた若者に見
せているの・・・かも^{わかもの} ^み

16- そうだとすれば、この^{こうちょう} 校長かなりの^て 手練
れ！^だ

17- マイちゃん？

18- (ミオ) マイちゃんが！

19- (ユウコ) まさか あのオヤジギャグが？

20- しかも マイちゃんが こんなに^{わら}笑ってる
ところ^{はじ}始めて^み見たよ。

21- よし！ここは^{ひと}一つ。マイちゃん！

22- (マイ) うん？

23- (ユウコ) 《今^{いま} ここで^い言ったら、すべて
を^{うしな}失^きいそうな気がする。》

24- (マイ) ユウコ ごめん やっぱ^{なん}何でもな
い。

25- 《やっぱり ^{き づ}気付くまで・・・^と取るのは
やめよう》

・・・

26- (教頭先生) では、続いて サクライ先生
から生徒指導のお話です。

27- サクライ先生 ねが お願いします。

28- (タカサキ先生) あの・・・サクライ先生

29- (サクライ先生) はいっ

30- すいません せいとしどう 生徒指導のサクライです。

31- うっ すいません・・・ええ・・・ああ・・・

32- 《やっぱり こんな人数いると緊張する》

33- 《ダメダメ こんなんじゃ。いつまで た
っても理想の教師に近づけないんだから》

34- 《言^いうべきところでビシッと言^いわないと。
そうだ！》

35- 最近^{さいきん} 校内^{こうない}でヤギをよく見^みかけるんです
が、ヤギは 学校^{がっこう}には あまり持^もってこないよ
うにしましょう。

36- （コージロー）ヤギの・・ヤギの何^{なに}が悪^{わる}
い！

37- ヤギで通^{つう}学^{がく}するのは校則違^{こうそくいはん}反^{はん}ではないであ
ろうが！

38- （ユウコ）ミオちゃん あれササハラ先^{せん}輩^{ぱい}
じゃない？

39- （ミオ）へええ そーお？

40- (サクライ先生) ううう ヤ・・ヤギを
許可します！

【銃声】 (生徒たち) うわっ！

41- (立花ミサと) 却下よ！ 却下 ド却下よ！

42- ヤギなんか 持ってきていいわけないでし
よ！

43- (笹原コージロー) そうは言うが 立花ミ
サとよ。

44- なぜ私 が二本 足でスタコラ歩かねばなら
んのだ。

45- 大体 笹原家の長男 というのは・・・

46- ^{たちばな}（立花ミサと）^{なに}何が^{ささはらけ}笹原家長男よ！あんた
んち ^{ふつう}普通の^{のうか}農家でしょうが

47- ^{ささはら}（笹原）^{なん}だから^{ちょうなん}何だ。^{ちょうなん}長男が^い長男と言っ
て ^{なに}何が^{わる}悪いのだ。

48- ^{ささはらくん}（フェツちゃん）ふえっ 笹原君ちって
^{のうか}農家だったんだ。

49- ^{きぶん}（ウェボシー）なんか だまされた気分

50- ^{じてんしゃ}あの自転車 ^お置き^ば場のヤギ ^{ささはら}笹原 ^{せんぱい}先輩の^{きぶん}だったんだ。

51- ^{しろ}白ヤギに^の乗った^{ささはら}笹原 ^{せんぱい}先輩が^{むか}私を迎え
に・・・

52- ^{ささはら}（笹原）ハッピーニューイヤー

53- (ミオ) ミ・・ミートウー

・ ・ ・

54- (サクライ先生) ^{じてんしゃ} 自転車^のに乗りながらの
^{けいたい} 携帯^{たいへん}は大変 ^{きけん} 危険です。

55- ^{ぜったい} 絶対 やめましょう。

56- それと^{さいご}最後に・・・

57- 今朝、^{け さ} 私^{わたし} の^{ばこ} げた箱^{みろくぼさつ} に弥勒菩薩^{はい}が入っていました。

58- こういうイタズラをするのは よくないと
^{おも} 思います。

59- (ユウコ) すいませーん ^{とお} 通りまーす

60- (マイ) ^{みろくぼさつ} 弥勒菩薩・・・

61- (ユウコ) マイちゃん！ ^{きゅう} 急に ^た 立ち止まらな
いで

62- (マイ) あっ ^{へん} こちら辺 デジャブかもし
れない。

63- (サクライ先生) ^{だれ} 誰が やったんですか？
^て 怒らないから手 ^あ を上げてください。

64- ^で 出てくるまで ^{きょう} 今日 ^{ちょうれい} はこのまま朝礼です
よ。

65- ^{だんしせいと} (男子生徒1) 誰だよ？ ^{だんしせいと} (男子生徒2)
^{まえ} お前 ^で 出ろよ。

66- ^{こうちょう}（校長） いやあ ^{さくらい せんせい} 桜井先生が^{たんじょうび}誕生日だと
^き聞いていたもので

67- いやいや そうですか ^{みろくぼさつ} 弥勒菩薩はダメで
すか。

68- ええ・・・そうですか

69- ^{たんじょうび} 誕生日 ^{おも} よかれと思って プレゼント。
^{みろくぼさつ} 弥勒菩薩はいらぬとスルー ^{こうちょう} 校長

70- ^{きょうとう}（教頭） ^{いじょう} 以上で ^{ちょうれい} 朝礼 ^お を終わります。

71- ^{こうちょうせんせい} 校長先生 ^{きょう} 今日まで ^お ありがとうございます
ました。

72- ^{こうちょう}（校長） ^{きょうとう} 教頭～～！！

...

【ボタン】

73- (ミオ) この^{しょうかせん}消火栓のボタンって すごく
お^お押したくなる^{まりよく}魔力があるよね。

74- (ユウコ) そうだね

75- お^お押してみたら？それ^{まえ}前 お^お押してみたら、音
と^なか鳴らなかったし。

76- (ミオ) えっ ホント？

^{かさいほうちき}
【火災報知器のベル】

77- ^{だんしせいと}(男子生徒1) えっ ^{かじ}火事？ ^{だんしせいと}(男子生徒
2) ウソ！

78- ^{じょし せいと}（女子生徒1）どうすんの？これ ^に逃げんの？

79- ^{だんし せいと}（男子生徒3）みんな ^{こうてい}とりあえず校庭に
で
出るぞ！

^{せいと}【生徒たちのざわめく ^{こえ}声】

80- ^{だんし せいと}（男子生徒4）てめえ なに ^{せなか}人の背中
お
押してんだよ？

81- ^{だんし せいと}（男子生徒5）^{まえ お}お前が押したんだろ！

82- ^{だんし せいと}（男子生徒4）^{なに い}何 ^{だいたい}言ってるんだ？大体 ^おお
^{まえ}前 ^{まえ}前からムカついてたんだよ！

83- ^{じょし せいと}（女子生徒2）^{ひと し}止めなよ！人が死ぬかもしれ
れないのよ！

84- （男子生徒6）まずは逃^にげろケンカは そ
れからだ！

【Helvetica Standard】

85- ^{しにがみ}（死神） あのお

86- （おじいさん） うわああ！！

87- ^{しにがみ}（死神） あ の すいませ^ん ^{ケー ワイ} K Y ^{なん}って何で
しょうか？

88- （死神） あ の ・ ・ ^{じょせい}（女性） きゃー！！

89- （死神） ^{ケー ワイ} K Y ^{なん}って何なんでしょう？

90- すいませーん ^{おし} K Y について教^{おし}えてくださー
い。

91- ^{だんせい}（男性）^{たす}助けてくれえ！！

92- ^{しにがみ}（死神 ^{たいちょう}隊長）おい！

93- （死神）あっ ^{たいちょう}隊長。KY ^{なん}って何でしょう
か？

94- ^{しにがみ}（死神 ^{たいちょう}隊長）^{まえ}お前のことだよ。

． ． ．

95- ^{とみおか}（富岡 ^{せんせい}先生）^に2年 ^{びぐみ}B組 ^{ささはら}笹原 ^{こうじろう}幸次郎

96- ^{しきゅう}至急 ^{しょくいんしつ}職員室の ^{とみおか}富岡の ^くところまで来るよう
に

． ． ．

97- ^{とみおか}（富岡）^{たし}確かに ^{こうそく いはん}校則違反ではないがな

98- ヤギは ないだろ。ヤギは

99- なんとかならんか？

100- ^{と ほ}徒歩がイヤなら、^{じてんしゃ}自転車でもいいんだぞ。

101- ヤギでなければ。

102- ^{ささはら}（笹原）^{ごじん}御仁

103- （富岡）^{とみおか}富岡だ。

104- ^{ささはら}（笹原）富岡。

105- ^{せんせい}先生をつけろ。

106- （笹原）先生、ヤギではなくー

107- ^{ささはら}笹原コジロウと ^よ呼ぶわけにはいかないか？

108- ^{とみおか}（富岡）今は ヤギだ。

・ ・ ・

109- （ナノ）《^{わたし}私^{しのめ}は東雲ナノっていいます。》

110- 《^{いっしょ}一緒に^す住んでいる ^{つく}ハカセが作ってくれたロボットです。》

111- 《ハカセは ^{なん}何らかの^{けんきゅう}研究をしているらしくー》

112- 《一日中 ^{ついちちじゅう} 家 ^{いえ} にいます。》

113- 《私 ^{わたし} は その お手伝い ^{てつだ} をしながら、
日々 ^{ひび} 過 ^す ぎしています。》

114- ハカセ～ 牛乳 ^{ぎゅうにゅう} 温めまし・・・た！

115- 《秀 ^{きのう} でた機能 ^{きのう} は ありませんが、痛覚 ^{つうかく} は
あるようです。》

116- （ハカセ）ナノ どうしたの？

117- （ナノ）ハ・・・ハカセ 小指 ^{こゆび} が・・・小指 ^{こゆび} が
あ～！

118- （ハカセ）とりあえず これ ^{だいじょうぶ} で大丈夫 ^{だいじょうぶ} だか
ら

119- (ナノ) 《秀^{ひい}でた機能^{きのう}は ありませんが、
小指^{こゆび}が取^とれるそうです。》

・ ・ ・

120- ハカセ このネジは何^{なん}なんですか？

121- (ハカセ) ああ 回^{かい}したことがなかつたっ
け？

122- (ナノ) はい たまに回^{まわ}りますが

123- (ハカセ) これは こうやって回^{まわ}すとね
え

124- (ナノ) 何^{なん}ですか？

125- 《すいません 秀^{ひい}でた機能^{きのう} 満載^{まんさい}です。》

126- (ハカセ) ねっ ^{おもしろ}面白いでしょ？

127- (ナノ) もしかして・・・これだけのためにネジを？

128- (ハカセ) そうだよお

129- (ナノ) もしかして これだけのためにねじを？

130- (ハカセ) そうだよお

131- (ナノ) ^{はず}外してください～

132- (ハカセ) ヤダー！

133- なぜならカワイイからです。

134- (ナノ) リアルに^{はず}外してください。

135- 私^{わたし}は もっと^{ふつう}普通がいいんです。

136- 普通^{ふつう}の人^{ひと}みたいに イスに^{すわ}座ったり ^{ねがえ}寝返りを打ったりしたいんです。

137- これじゃあ ^{がっこう}学校にも^い行けないです。

138- いっそ ^{ひとがた}人型ロボットでなければよかったのに

139- (ハカセ) ナノ・・・うっ うっ

140- (ナノ) あああ！な・・・なんて ウソですよ ウソ

141- もう イヤだなあ ハカセは

142- (ハカセ) じゃあ ^と取って ^{あくたがわしょう}芥川賞 取
って

143- (ナノ) なんで？

144- (ハカセ) 芥川賞！芥川賞！

145- (ナノ) 《そんな^{まいにち}毎日です》

146- (男子生徒) ここ どこだろう？

【Ending】

147- ^{おやゆび}(親指) こんにちは ^{あし} ナノちゃんの足の
^{おやゆび}親指です。

148- ^{ようりょう}容量は ^{いち}1 ギガです。

149- もうちょっと ^ほ 欲しいところですね。

150- ^{じ かい} 次回の「^{にちじょう} 日常」は ^{だい に わ} 第2話です ^{たの} お楽しみに